

# 平成29年度 事業報告書

自 平成29年 4月 1日  
至 平成30年 3月31日

一般社団法人全日本テコンドー協会

## 1. 競技大会開催（競技委員会）

	大会名	開催日	開催場所	参加人数
1	2017 世界選手権大会兼第 29 回ユニバーシアード競技大会日本代表選考会	H29.4.23	羽島市立桑原中学校体育館	45 名
2	第 10 回全日本ジュニア選手権大会 西日本地区予選大会	H29.5.6	長崎市立総合体育館	130 名
3	第 10 回全日本ジュニア選手権大会 東日本地区予選大会	H29.6.4	山梨市民総合体育館	141 名
4	JOC ジュニアオリンピックカップ 第 10 回全日本ジュニア選手権大会	H29.7.29 ～30	松本市総合体育館	445 名
5	第 11 回全日本学生選手権大会	H29.9.3	かんぼの宿体育館	119 名
6	第 11 回全日本選手権大会 東日本地区大会	H29.10.29	袖ヶ浦市臨海スポーツセンター	94 名
7	第 11 回全日本選手権大会 西日本地区大会	H29.11.19	ダイハツ九州アリーナ	81 名
8	第 11 回全日本プムセ選手権大会	H30.1.20	千葉総合スポーツセンター	79 名
9	第 11 回全日本選手権大会	H30.1.21	千葉総合スポーツセンター	170 名
10	第 2 回全国少年少女選抜選手権大会	H30.2.18	かんぼの宿体育館	156 名
11	2018 ATU アジア選手権大会日本代表選考会 兼 第 18 回アジア競技大会 第 1 次選考会	H30.2.25	兵庫県立武道館	41 名
12	第 1 回全日本社会人選手権大会	H30.2.25	兵庫県立武道館	81 名
13	第 18 回アジア競技大会最終選考会	H30.3.11	羽島市防災センター	17 名

## 2. テコンドー競技強化関係（強化委員会）

### (1) 合宿

#### <国内強化合宿>

	合宿名	開催場所	開催期間	参加人数
1	男女 国内強化合宿 【ユニバ日本代表選手+補欠選手】	山梨 東京	平成 29 年 5 月 20・22・ 27・29 日、 6 月 24 日、8 月 7 日 (日帰り 6 日)	役員強化スタッフ 2 名 選手 1 名 計 3 名
2	男女 国内強化合宿① 【ユニバーシアード日本代表選手】	佐賀県	平成 29 年 8 月 4 日～10 日 (6 泊 7 日)	役員強化スタッフ 5 名 選手 4 名 計 9 名

3	男女 国内強化合宿②	岐阜羽島	平成 29 年 9 月 4 日～7 日 (3泊4日)	役員強化スタッフ 9 名 選手 23 名 計 32 名
4	男女 国内強化合宿③	岐阜羽島	平成 29 年 10 月 13 日～16 日 (3泊4日)	役員強化スタッフ 7 名 選手 23 名 計 30 名
5	男女 国内強化合宿 プムセ強化指定選手 (WT プムセ講師招聘事業)	山梨	平成 29 年 11 月 3 日～5 日 (2泊3日)	役員強化スタッフ 9 名 選手 15 名 計 24 名
6	男女 国内強化合宿④	岐阜羽島	平成 29 年 11 月 10 日～11 月 13 日 (3泊4日)	役員強化スタッフ 9 名 選手 16 名 計 25 名
7	男女 国内強化合宿⑤	岐阜羽島	平成 29 年 12 月 15 日～12 月 18 日 (3泊4日)	役員強化スタッフ 10 名 選手 26 名 計 36 名
8	男女 国内強化合宿 【ジュニア】強化指定選手	岐阜羽島	平成 30 年 1 月 5 日～1 月 8 日 (3泊4日)	役員強化スタッフ 9 名 選手 12 名 計 21 名
9	男女 国内強化合宿⑥	岐阜羽島	平成 30 年 1 月 26 日～1 月 29 日 (3泊4日)	役員強化スタッフ 9 名 選手 23 名 計 32 名
10	男女 国内強化合宿⑧	岐阜羽島	平成 30 年 3 月 10 日～3 月 13 日 (3泊4日)	役員強化スタッフ 18 名 選手 24 名 計 42 名
11	男女 国内強化合宿 【ジュニア】強化指定選手 (プムセ)	山梨	平成 30 年 3 月 23 日～25 日 (2泊3日)	役員強化スタッフ 3 名 選手 14 名 計 17 名
12	男女 国内強化合宿 【ジュニア】強化指定選手	岐阜羽島	平成 30 年 3 月 24 日～3 月 30 日 (6泊7日)	役員強化スタッフ 10 名 選手 30 名 計 40 名
13	基礎体力向上プログラム	JISS・ NTC 他	平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日	役員強化スタッフ 9 名 選手 7 名 計 16 名

#### <海外強化合宿>

	合宿名	開催場所	開催期間	参加人数
1	世界選手権・ユニバーシアード日本代表選手強化合宿	岐阜羽島 韓国	平成 29 年 5 月 23 日～6 月 7 日 (15泊16日)	役員強化スタッフ 8 名 選手 11 名 計 19 名
2	プムセ 海外強化合宿ならびに大会派遣【ユニバ日本代表選手】	韓国	平成 29 年 7 月 4 日～24 日、 7 月 27 日～8 月 5 日	役員強化スタッフ 1 名 選手 1 名 計 2 名
3	男女 海外強化合宿①	台湾	平成 29 年 12 月 18 日～21 日 (3泊4日)	役員強化スタッフ 3 名 選手 8 名 計 12 名
4	男女 海外強化合宿②	韓国	平成 30 年 3 月 13 日～17 日 (4泊5日)	役員強化スタッフ 6 名 選手 20 名 計 26 名
5	男女 ATU ナショナルチーム向け ニュープムセ教育 (プムセ)	韓国	平成 30 年 3 月 20 日～26 日 (6泊7日)	役員強化スタッフ 2 名 選手 7 名 計 9 名

<国際大会派遣>

	大会名	開催場所	開催期間	参加人数	主な結果
1	世界テコンドー選手権大会 (G-12)	韓国	平成29年6月 17日～7月1日 (14泊15日)	役員強化ス タッフ7名 選手14名 計21名	鈴木セルヒオ ベスト16 (シニア男子-58kg) 松井 優茄 ベスト16 (シニア女子-46kg) 山田 美諭 ベスト16 (シニア女子-49kg) 濱田 真由 ベスト8 (シニア女子 -57kg)
2	코리아オープン大会 (G-2) (プムセ)	韓国・チ ュンチョ ン	平成29年6月 29日～7月6日 (7泊8日)	役員強化ス タッフ1名 選手5名 計6名	
3	코리아オープン大会 (G-2)	韓国・チ ュンチョ ン	平成29年6月 29日～7月8日 (9泊10日)	役員強化ス タッフ8名 選手14名 計22名	前田 秀隆 2位 (ジュニア男子-51kg) 戸 村 仁 優勝 (ジュニア男子-59kg) 森 本 真央 3位 (ジュニア女子 -49kg) 平林 霞 3位 (ジュニア女子 -68kg) 鈴木 セルヒオ 2位 (シニア男子 -58kg)
4	ワールドグランプリシリー ズ2 (G-4)	モロッ コ・マラ ケシュ	平成29年9月 18日～26日 (7泊9日)	役員強化ス タッフ3名 選手1名 計4名	
5	ワールドグランプリ シリ ーズ3 (G-4)	イギリ ス・ロン ドン	平成29年10月 17日～24日 (6泊8日)	役員強化ス タッフ3名 選手1名 計4名	
6	グランドスラム2017世 界予選会 (G-1)	中国	平成29年11月 21日～25日 (4 泊5日)	役員強化ス タッフ2名 選手2名 計4名	
7	金雲龍カップ国際オープン 大会	韓国	平成29年10月 27日～11月2 日 (6泊7日)	役員強化ス タッフ7名 選手25名 計32名	前田秀隆 2位 (ジュニア男子 -51kg) 森 川 亘 3位 (ジュニア男子 -51kg) 森本真央 優勝 (ジュニア女子 -49kg) 平 林霞 優勝 (ジュニア女子 -68kg) 松 井隆太 優勝 (シニア男子 -54kg) 濱田康弘 3位 (シニア男子 -74kg)

					江畑秀範 2位 (シニア男子 -87 kg) 松井優茄 優勝 (シニア女子 -46 kg ) 長野聖子 3位 (シニア女子 -53 kg)
8	USオープン (G-2)	アメリカ	平成30年1月 29日～2月4日 (5泊7日)	役員強化ス タッフ5名 選手7名 計12名	鈴木セルヒオ 3位 (シニア男子-58 kg) 山田 美諭 3位 (シニア女子-49 kg )
9	USオープン (G-2) (プ ムセ)	アメリカ	平成30年1月 27日～2月1日 (4泊6日)	役員強化ス タッフ1名 選手3名 計4名	
10	スペインオープン (G-1)	スペイン	平成30年3月 21日～3月27 日 (5 泊7日)	役員強化ス タッフ3名 選手4名 計7名	山田 美諭 3位 (シニア女子-49 kg )

### 3. パラテコンドー競技強化 (パラテコンドー委員会)

#### (1) 合宿

合宿名	合宿期間	開催場所	参加人数
オセアニアパラ大会事前合宿	H29.4.25～ 5.1	佐賀県 古賀道場	役員、強化スタッフ1名、選手2名
アジアパラ大会事前合宿	H29.6.14～ 18	東京パラサポ 地下パラスタ	役員、強化スタッフ2名、選手2名
世界パラ大会事前合宿	H29.9.20～ 28	佐賀県 古賀道場	役員、強化スタッフ4名選手5名
冬期強化合宿	H29.12.19～ 23	佐賀県古賀道 場	役員、強化スタッフ4名選手4名
春期強化合宿	H30.3.11～ 14	岐阜県羽島市 防災ステーシ ョン	役員、強化スタッフ2名選手5名

#### (2) 国際大会派遣

大会名	派遣期間	開催場所	参加人数	結果
第3回オセアニアパラ テコンドー選手権大会	H29.5.10～ 16	ニュージー ランド・オー 克蘭ド	役員、強化スタッ フ2名、選手2名	K44-61 kg伊藤力2位 K42-75 kg高橋健太郎2位
第3回アジアパラテコ ンドー選手権大会	H29.6.29～ 7.2	韓国・春川市	役員、強化スタッ フ4名、選手2名	K42-75 kg高橋健太郎3位

第7回世界パラテコンドー選手権大会	H29.10.14～ 22	イギリス、ロンドン	役員、強化スタッフ6名、選手5名	K44-61 kg伊藤力ベスト8 K43-61 kg阿渡健太ベスト8 K43-61 kg田中光哉ベスト8
-------------------	------------------	-----------	------------------	--

#### 4. 選手選考（選考委員会）

##### (1) 大会関係

- 第18回アジア競技大会日本代表選考（キョルギ・プムセ）
- 2018世界ジュニア選手権大会日本代表選考
- 2018ユースオリンピック世界予選大会日本代表選考
- ATUアジア選手権大会日本代表選考（キョルギ・プムセ）

##### (2) 強化指定関係

- 平成29年度下期キョルギ・プムセ強化指定選手選考
- 平成29年度下期パラテコンドー強化指定選手選考
- 平成30年度上期キョルギ・パラテコンドー強化指定選手選考
- 平成30年度上期プムセ強化指定選手選考

#### 5. 審判関係（審判委員会）

- (1) 平成30年3月ATUニュープムセセミナー（韓国・茂朱）に4名の審判員を派遣した。
- (2) 上記のほか平成29年度に予定していた審判講習会は実施していない。

#### 6. 昇段関係（昇段審査委員会）

- (1) 各ブロック毎に1回昇段審査（3・4団）を実施した。

開催ブロック	開催日	開催場所	結果
関東ブロック	H.30.3.18	ゲン武館本部道場	3段13名 4段2名
東海ブロック	H.30.3.18	輝蹴会岡崎本部道場	3段7名 4段1名
関西ブロック	H.30.3.25	奈良市西部公民館体育室	3段3名 4段2名

- (2) 昇段審査統一基準の策定

昇段審査統一基準プロジェクトチームを立ち上げ、全国的に統一した昇段審査基準を策定し、平成30年度より統一した昇段審査基準に基づく昇段審査を実施する。

## 7. 医科学関係（医科学委員会）

### (1) アンチ・ドーピング活動関連

#### ① 各種会議への参加

- アンチ・ドーピング教育・啓発会議（JADA 主催）
- JADA 第 1 回加盟団体連絡会議兼ドーピング防止研修会
- JADA 第 2 回加盟団体連絡会議兼ドーピング防止研修

#### ② JADA アウトリーチプログラム実施

- 全日本ジュニア選手権大会（H29.7）
- 全日本学生選手権大会

#### ③ ドーピング検査の実施

全日本選手権大会において 8 検体を実施

#### ④ アンチ・ドーピングスライド研修実施

- キョルギ月例強化合宿（H29.11）
- キョルギ月例強化合宿（H30.1）
- キョルギ月例強化合宿（H30.3）

#### ⑤ RTP 関連の管理

居場所情報提出義務違反をさせないため、強化委員会と連携し、対象者に対し、JADA に対する居場所情報提供をした場合に専用アプリに入力する制度を設けた。当該制度を設けたことにより、本年度の居場所情報提供義務違反は 1 件もなかった。

### (2) 競技大会運営における安全体制の確立のための活動

平成 29 年に実施された次の各大会において医科学委員を派遣し、医科学委員会で打ち合わせを行った。本年度実施の国内大会においては、救急車を呼ばなければならないような事故は発生しなかった。

- 2017WT 世界選手権（韓国）
- 全日本ジュニア選手権大会
- 全日本学生選手権大会
- 全日本選手権西日本地区大会
- 全日本選手権東日本地区大会
- 全日本選手権大会

## 8. 普及関係（普及育成委員会）

### (1) 演武団ドラゴンキッカーの派遣演武

実施日	実施イベント	実施場所
H29.7.30	第 10 回全日本ジュニアテコンドー選手権	長野県松本市

H29.11.11	なまazu祭り・デモンストレーション	岐阜県羽島市
H29.12.15	キッスエンタテインメント K-POP×K-TIGERS Special LIVE	神奈川県横浜市
H30.1.20～ 21	第11回全日本プムセ選手権大会 第11回全日本選手権大会	千葉県千葉市
H30.2.25	第1回全日本社会人選手権大会	兵庫県姫路市

## (2) 普及イベントの実施

実施日	活動内容	実施場所	参加者
H29.12.9	第19回丈夫カップ北海道空手道選手権大会においてテコンドルールによる試合の実施	北海道立総合体育館	14名
H30.2.11	関東地区トライアル講習会	台東区リバーサイドスポーツセンター	25名
H30.3.4	中部地区トライアル講習会	蹴道館本部道場	6名
H30.25	関西地区トライアル講習会	大阪府大阪市	8名

## (3) 直轄会員対応

3名の直轄会員に対し、取材対応、国内大会エントリーの案内、出稽古先の紹介などを実施した。

## 9. アスリート関係（アスリート委員会）

### (1) アスリートボイスの収集

<国内大会>

実施月	対象大会
H29.4	2017世界テコンドー選手権及びユニバーシアード日本代表選考会
H29.6	全日本ジュニア東日本地区予選
H29.7	全日本ジュニア・全日本ジュニアプムセ選手権
H29.9	全日本学生選手権大会
H29.10	全日本選手権東日本地区大会
H29.11	全日本選手権西日本地区大会
H30.1	全日本選手権

<国内合宿>

H29.5	ユニバーシアード日本代表強化合宿（岐阜羽島）
-------	------------------------

H29.8	ユニバーシアード日本代表強化合宿（佐賀）
H29.9	キョルギ月例強化合宿（岐阜羽島）
H29.10	キョルギ月例強化合宿（岐阜羽島）
H29.11	キョルギ月例強化合宿（岐阜羽島） プムセ強化合宿（山梨）
H30.1	ジュニア・カデット強化合宿（岐阜羽島） キョルギ月例強化合宿（岐阜羽島）
H30.3	ジュニア合宿（岐阜羽島） キョルギ月例強化合宿

- 上記のうちキョルギ月例強化合宿及びジュニア・カデット強化合宿においてアンケートを実施し、延べ230名の選手から回答を得た。回答をまとめて報告書にして、強化関係者や役員に共有した。
- アスリートボイスの収集やアンケート実施の結果を当協会内で共有することにより、アスリートの声を基に環境改善がなされ、アスリートがより積極的に声を上げるようになった。

## (2) セカンドキャリア支援

社会人選手の所属企業支援としてメルマガでの情報発信（10回）

<送信先>

ムジャキフーズ、城北信用金庫、ソケッツ、ダイテックス、ダイキ、武蔵野銀行、東京書籍、スターティア、三城商事、親和銀行、ヤマト、ECC、大分ケーブルテレコム株式会社、NRE、アディダスジャパン、JOC アスナビ担当者

## 10. マーケティング関係事業（マーケティング委員会）

- (1) スポンサー獲得のためインセンティブ制度を制定し、協賛プログラムを作成した。
- (2) パラテコンドー・テコンドーの認知向上のためブランドブック・動画を作成した。

## 11. 広報関係事業（広報委員会）

- (1) 平成30年1月の定例理事会において、改めて広報委員会が設置され、それまで事務局が担当していた広報業務を引き継いだ。
- (2) 取材申請の諾否に関する基本方針を策定した。
- (3) 広報委員会設置後に申請のあった取材申請は11件で、写真、映像及び肖像利用申請は4件であった。
- (4) HP 及び SNS において適時に正確な情報発信ができる体制を作るため、HP 更新の委託業者を変更し、平成30年度より新体制で臨むこととした。

## 12. コンプライアンス関係（コンプライアンス委員会）

- (1) コンプライアンス相談窓口を運営し、合計4件の相談実績があった。
- (2) 相談窓口以外では、パラテコンドールの選手からの世界パラテコンドー選手権大会及び全日本選手権大会におけるクラシフィケーションに関する要請に関して関係者に事情を聴取し、当委員会の方針をまとめて理事会に答申した。
- (3) 裁定委員長とも協力し、賞罰規程を見直し、処分規定や基準、定款の整備を行った。
- (4) 選手・指導者を対象としたコンプライアンス研修を実施した。
  - ① 役職員対象 ガバナンス・コンプライアンス研修 (H29.10)
  - ② キョルギ強化指定選手対象 コンプライアンス研修 (H29.11)
  - ③ キョルギ強化指定選手対象 コンプライアンス研修 (H29.12)

## 13. 処分関係（裁定委員会）

- (1) 個人会員2名に対する懲戒処分につき、委員会を開催して審査を行い、裁定結果を理事会に答申した。
- (2) コンプライアンス委員会とも連携し、賞罰規程を見直し、処分規定や基準、定款の整備を行った。

## 14. 総務関係（総務委員会）

- (1) 会員の状況（平成29年3月31日現在）

個人会員	2,081人
正会員	23人

- (2) 加盟団体・準加盟団体の状況（平成29年3月31日現在）

加盟団体	24団体
準加盟団体	5団体

平成29年度に新規に加盟した団体は1団体（埼玉県テコンドー協会）であった。

以上